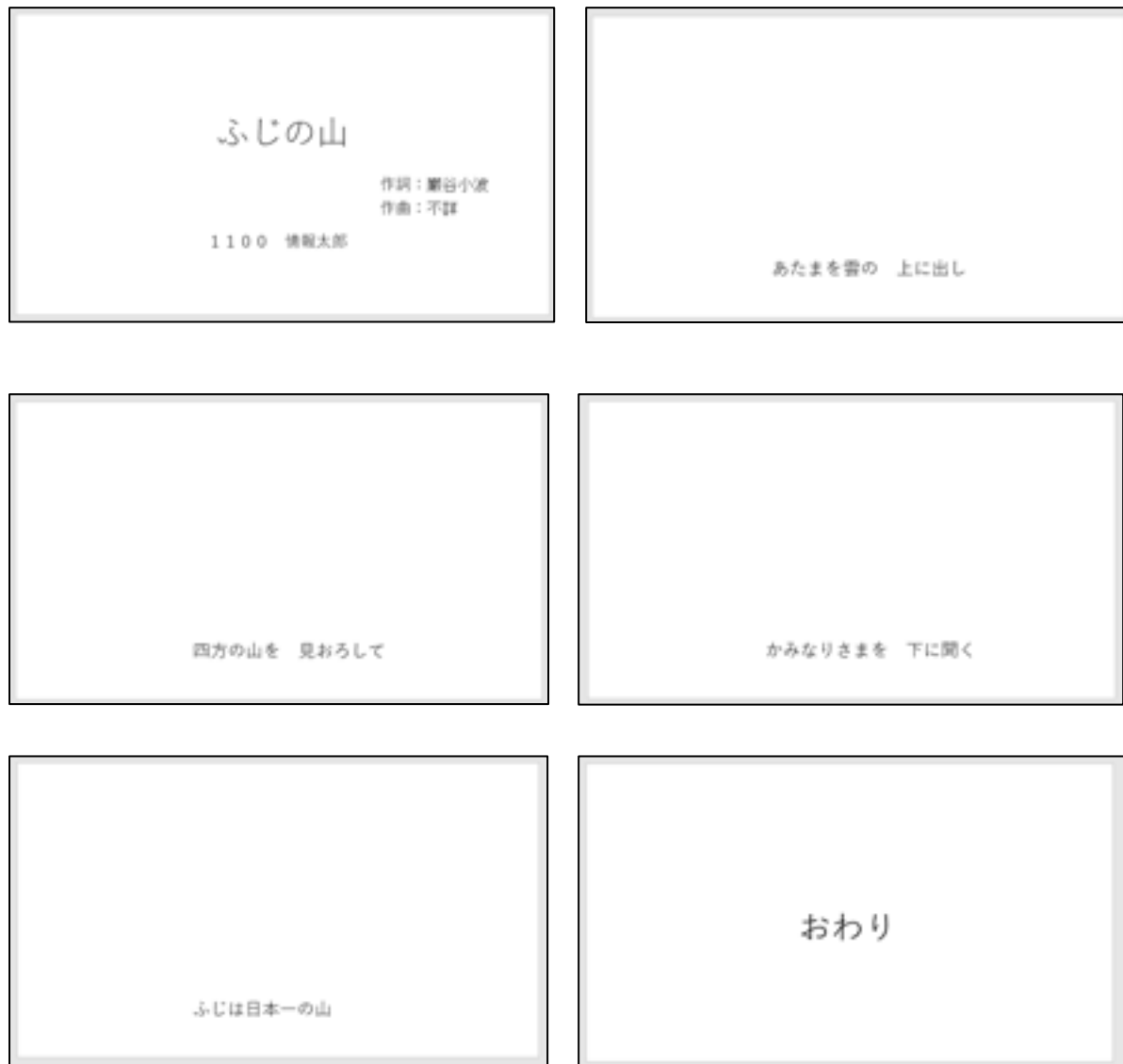


富士の山の動画作成② 歌詞を画面切り替え効果で表示する

■タイトルや、作詞者、作曲者、歌詞をページに入れる。

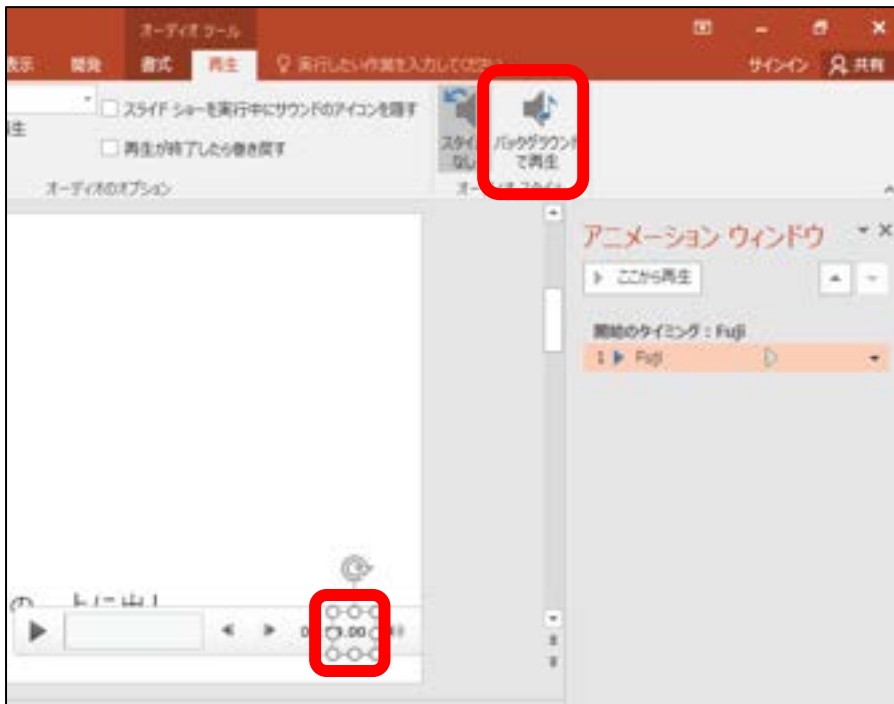
作詞者、作曲者、歌詞は Google などで調べる。



■BGM を鳴らす 2 ページ目に MP3 ファイル（または MIDI ファイル）をドラッグする。アイコンの絵を表示させたくないときは、ページの外に音楽を配置する。

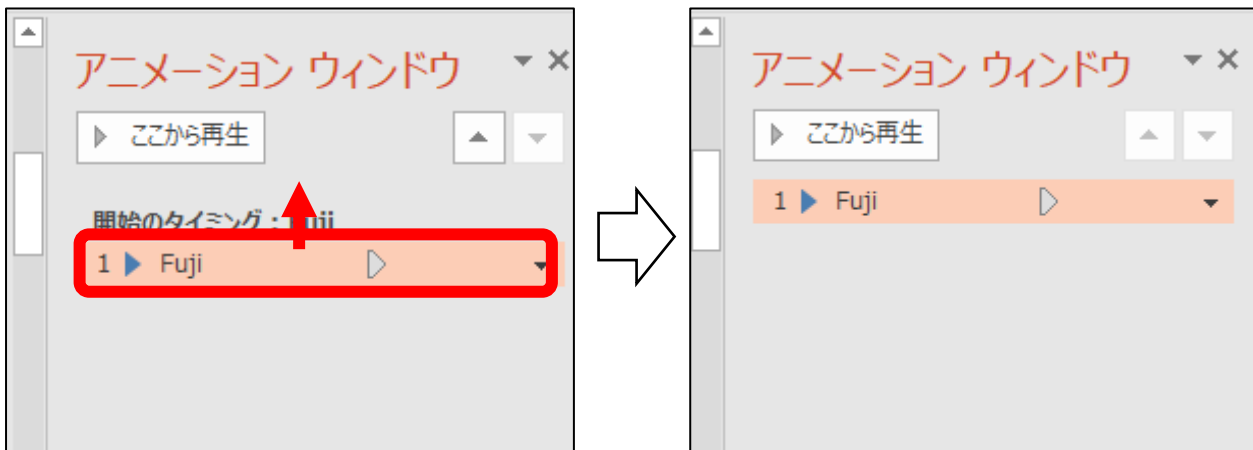


■音楽のアイコンをクリックし、バックグラウンドで再生にする



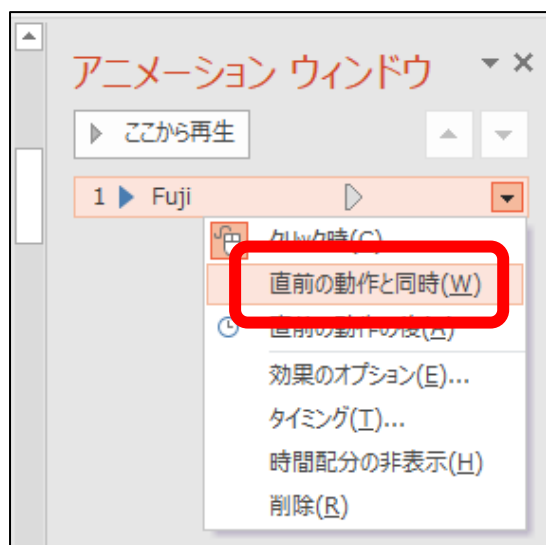
■アニメーションの開始のタイミングを変える

アニメーションタブの **アニメーション ウィンドウ** をクリックし、右側にアニメーションウィンドウを表示する
音楽のアニメーションの設定を、開始のタイミング：Fuji の上のほうまでドラッグする



右上の図のようになれば、普通のアニメーションの設定と同じようにコントロールすることができる。

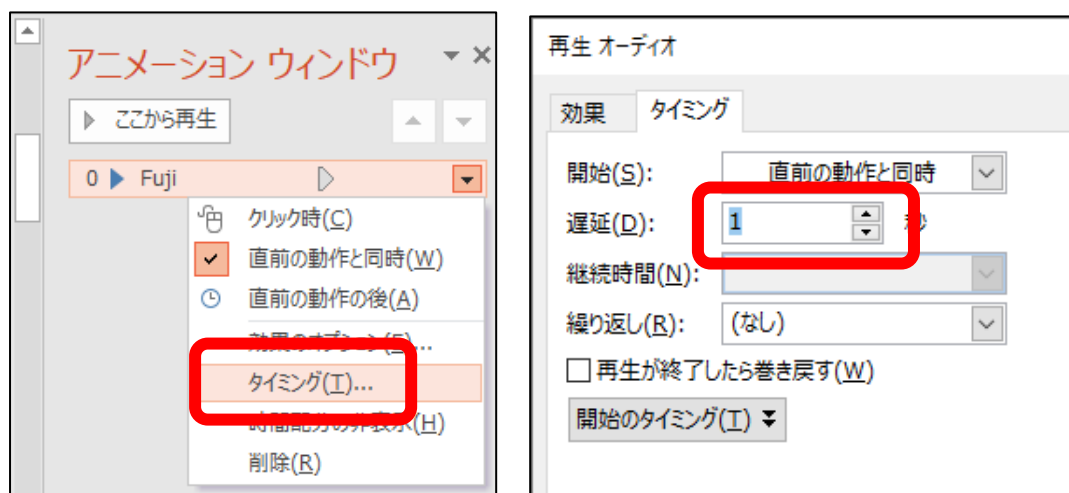
次にこのスライドが表示されたときに、自動的に再生するように、右クリックして、「直前の動作と同時」にする。



■音楽の再生の遅延

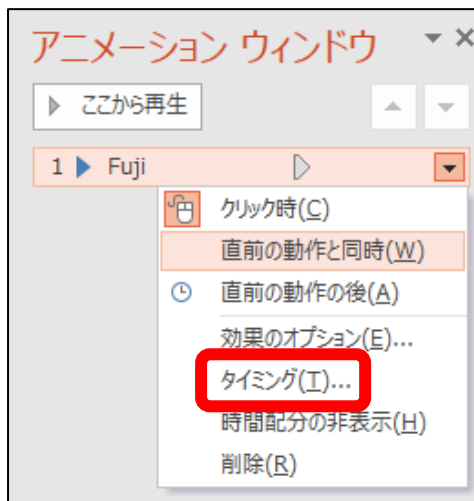
画面が変わったとたん音楽が鳴り出すと慌ただしいので、1秒遅らせて再生させる。

アニメーションウィンドウの音楽のアニメーション効果を右クリックして「タイミング」を選択し、表示されたウィンドウの遅延を「0」から「1」に変更する。

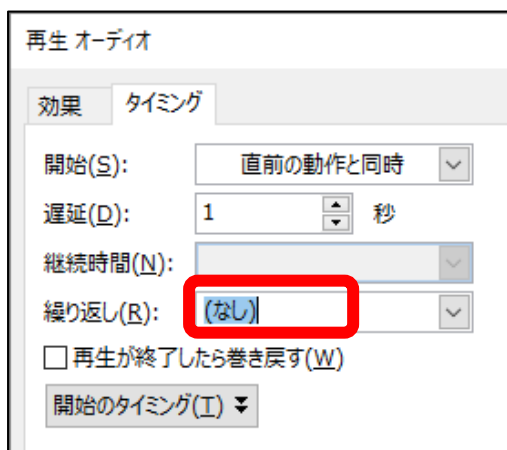
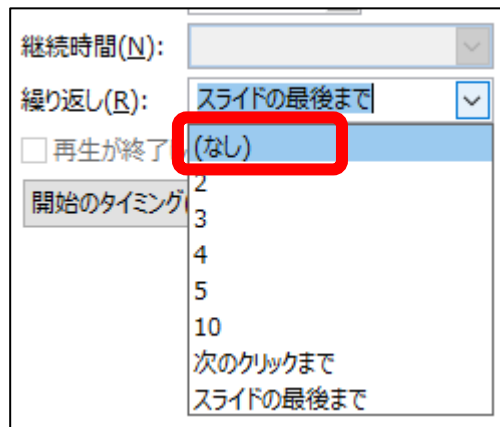
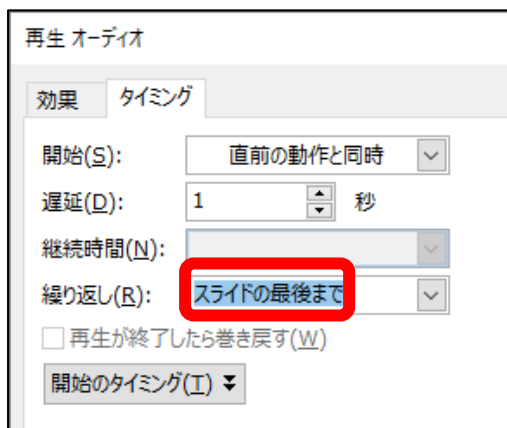


■繰り返しの設定

そのままの設定では、音楽が終わると繰り返して演奏されるため、繰り返さないように設定する
音楽のアニメーションの設定の上で右クリックし、タイミングを選択する



繰り返しの設定を「スライドの最後まで」から「(なし)」にする



■画面切り替えの設定

画面切り替えタブを表示し、まずは画面切り替えの効果は「なし」のままにする

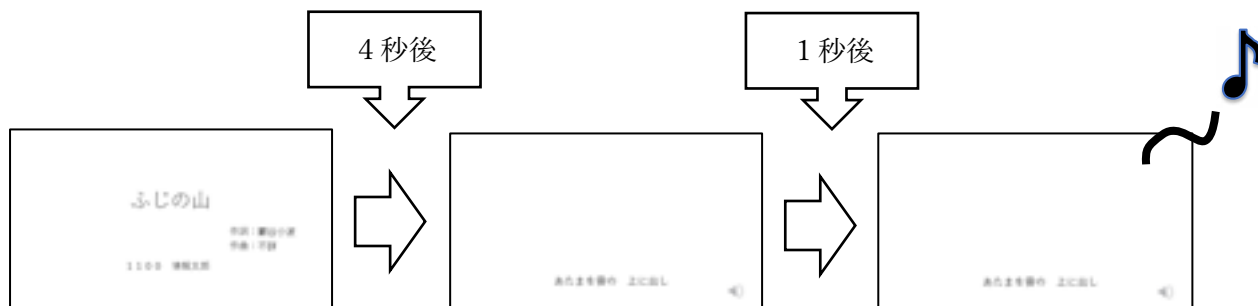


画面切り替えのタイミングのクリック時のチェックを外し、自動的に切り替えにチェックを入れ、4秒に設定する。



スライドショーを実行すると

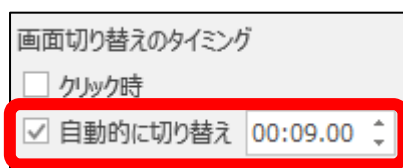
1 ページ目を 4 秒表示させたら、2 ページ目に切り替わる。先ほど音楽のアニメーションをしたので、画面が表示されてから 1 秒待つて音楽が鳴る。



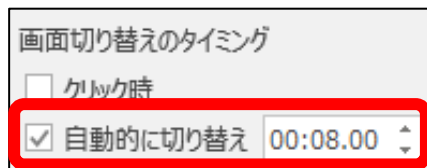
2 ページ目から 3 ページ目に画面を切り替える設定

120bpm の場合、60 秒に 120 個の 4 分音符があるということだから、1 つの 4 分音符の時間が 60 秒 / 120 個で 0.5 秒。1 行のフレーズは 4 小節で表現されているので、4 / 4 拍子の場合、4 分音符の数は 4 個 × 4 小節で 16 個。つまり 1 小節は 4 分音符 16 個分の長さとなり、16 個 × 0.5 秒で 8 秒の長さとなる。2 ページ目は 1 秒遅延させて音楽を再生させているので、8 秒 + 1 秒 = 9 秒で画面を切り替える。

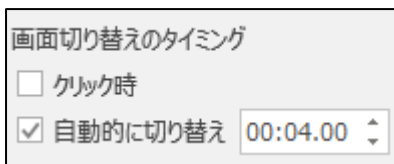
2 ページ目の設定



3 ～ 5 ページ目の設定



最後のページは最初のページと同様に 4 秒にする



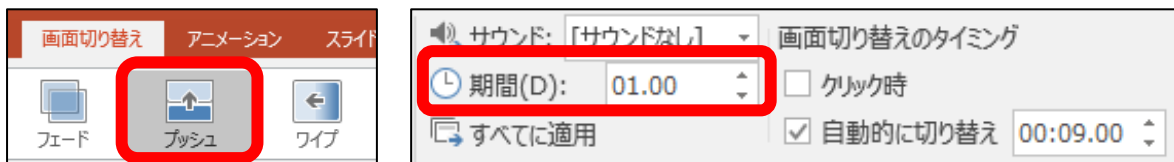
■画面切り替え効果を使う

切り替えるときに画面切り替えのプッシュの効果を使って切り替えることにする。

2 ページ目を表示させ、画面切り替えタブをクリックする

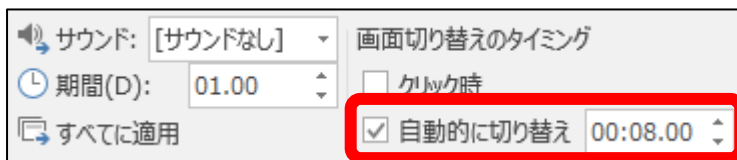


プッシュをクリックして、期間を 1.00 のままにする

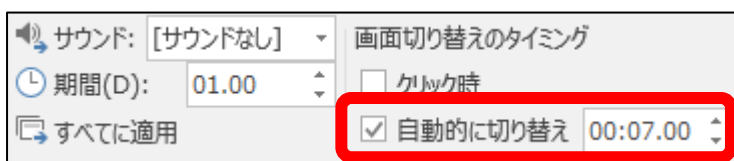


そのまま実行すると、効果で 1 秒使っている分、次のページの切り替えが 1 秒遅れる。なので、画面の切り替えの時間、画面切り替えの効果で使っている 1 秒短くする。

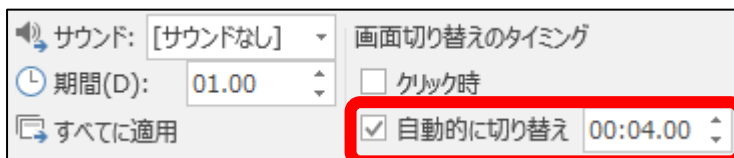
2 ページ目の切り替えのタイミングは 8 秒 + 1 秒 - 1 秒の 8 秒



3 ～ 5 ページ目の切り替えのタイミングは 8 秒 - 1 秒の 7 秒



6 ページ目はそのままでも問題はない。



完成例 1100 動画「富士の山」(画面切り替えのみ)

https://youtu.be/u_I1GrW5b90